

TAHARA 商工会だより

No. 175
2015.7

発行：田原市商工会 〒441-3421 田原市田原町倉田10番地2 TEL.22-6666(代) FAX.23-0419
URLhttp://www.tahara.or.jp/ メールアドレス：tahara@tahara.or.jp



■ 6月27日『20%プレミアム付商品券』が発売されました。

田原市商工会と渥美商工会は国の交付金を活用し、消費喚起を目的とする田原市共通20%のプレミアム付商品券を発行いたしました。6月27日(土)の発売日当日は、市内5カ所に設けられた各販売所に早朝から多くの人並び、午前10時の販売開始からわずか4時間ほどで全て完売となりました。ご協力ありがとうございました。

- <商品券取扱店> 田原市商工会地域 281店舗、渥美商工会地域 145店舗
- <商品券利用期限> 平成27年9月30日(水)迄
- <取扱店換金期限> 平成27年10月20日(火) 14:00迄

※ 上記の期限にご留意いただき、商品券取扱店舗は指定金融機関での換金をお願いいたします。

紙面紹介

- ・第55回商工会通常総代会開催 P.1
- ・平成27年度事業計画、重点事業 P.1
- ・平成27年度一般会計収支予算 P.2
- ・商工会新役員のご紹介 P.2
- ・新規加入会員のご紹介 P.3
- ・地域商品券をご利用下さい P.3
- ・社会保障、税番号<マイナンバー>制度導入のお知らせ P.4
- ・各部会コーナー(工業部会/青年部/女性部) P.5~6

【1月~3月の出来事】

- ・臨時総代会・特別講演会開催 P.7
- ・商工会新総代のご紹介 P.8~10
- ・各部会コーナー(工業部会/青年部/女性部) P.10~11
- ・法人会コーナー P.12
- ・ベジフル田原「第17回グルメ&ダイニングショー春2015」出展 P.12
- ・商工会顧問への就任 P.13
- ・商工会職員異動のお知らせ等 P.13
- ・今後の行事等予定 P.13

第55回 田原市商工会通常総代会開催

平成27年5月15日（金）、田原中部市民館において第55回田原市商工会通常総代会（出席者数76名、内委任状出席者31名）が開催され、平成26年度事業報告書、同一般会計収支決算書、平成27年度事業計画書案、同予算案等のすべての議案が滞りなく原案通り可決決定されました。

又、任期満了に伴う役員を選任において、河合利則氏が商工会長に再選されました。



平成27年度 事業計画書

I 基本方針

我が国の経済はいわゆるアベノミクスにより力強さを取り戻しつつありますが、都市部に比べ地方においては未だその効果が十分に現れていない状況にあります。

また、昨年4月の消費税率の引き上げは個人消費の落ち込みにつながり、さらに原材料費などの上昇は中小企業への大きな負担となっており、小規模事業者は長引く経済の低迷の中、厳しい経営環境にあります。

このような中、商工会は、小規模事業者の経営改善に資する個別指導及び集団指導を行う指導団体、また地域活性化及び地域振興を行う地域総合経済団体としてその役割の重要性は一層増してきています。

指導面では地域経済を支えている小規模事業者の支援を強化し、頼りになる商工会として会員の経営課題解決など巡回サービスを積極的に推進してまいります。

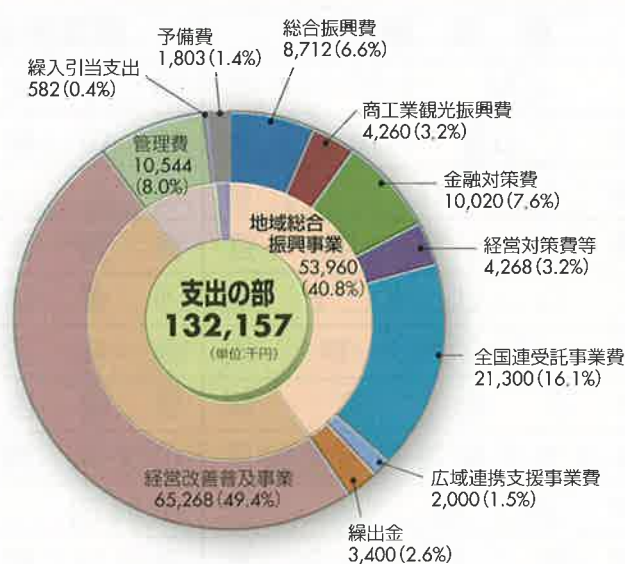
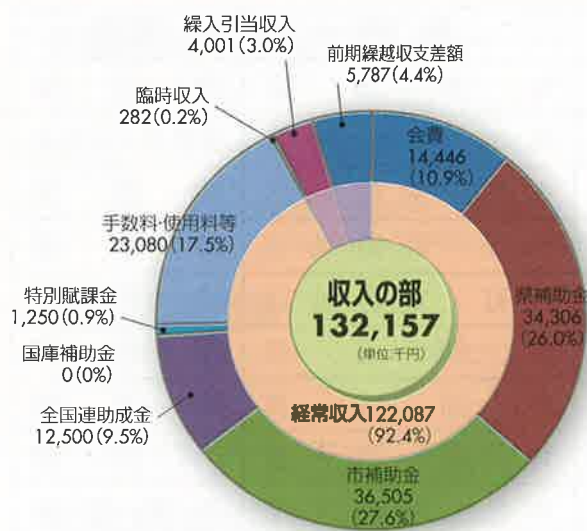
また本年度は、小規模事業者がこの地域で経営を持続的に行えるよう需要開拓や経営承継等の課題に対し、商工会が事業者に寄り添って支援する体制を整える小規模支援法に基づく経営発達支援計画の国からの認定を目指していきます。

加えて、この地域の恵まれた地域資源である農産物を農業関係者と連携した産業化、プレミアム商品券事業、中心市街地活性化の推進、ふれあいまつりの充実などにも取り組んでいき、地域の活力に貢献していきます。

II 重点事業

1. 巡回相談指導業務の充実強化（経営改善普及事業）
2. 経営発達支援計画の策定・実施（3年計画）
 - ・ 小規模事業者の持続的発展に資するための、経営資源、財務内容等の分析
 - ・ 需要を見据えた経営計画を策定するために必要な伴走型指導助言
 - ・ 商品やサービスの需要動向、地域経済動向の情報収集や分析をして提供
 - ・ 広報、商談会、展示会、即売会などの開催やITを活用した需要開拓
3. 組織並びに財政基盤の拡大（会員加入促進）
4. 地域活性化事業の実施
 - ・ 地域商品券事業
 - ・ プレミアム商品券発行事業
 - ・ 中心市街地活性化協議会
 - ・ 嶺山の郷土ふれあいまつり
 - ・ 中部北陸実業団対抗駅伝競走大会協賛事業
 - ・ ホームページ改修
5. 交流事業の実施
 - ・ 新春懇談会
 - ・ 支部活動活性化事業
6. 広域連携事業
 - ・ 渥美商工会との連携事業
 - ・ 産学官地域ラウンドテーブル
7. 記念事業
 - ・ 創立130周年記念事業（合併10周年）

平成27年度 一般会計収支予算



商工会新役員のご紹介

(任期は平成30年5月15日まで)

| 役職名 | 事業所名 | 氏名 |
|-----|-----------------|-----------|
| 会長 | 壽 鑛 業 (株) | 河 合 利 則 |
| 副会長 | (株) 石 高 組 | 杉 田 鐘 一 |
| 副会長 | (株) 安 田 商 店 | 安 田 幸 雄 |
| 監 事 | (株) 富 田 組 | 富 田 雅 則 |
| 監 事 | 浜 ち ゃ ん | 富 田 幸 枝 |
| 理 事 | 神 谷 技 建 | 神 谷 勝 治 |
| 理 事 | 丸 山 電 子 (株) | 丸 山 秀 勝 |
| 理 事 | 櫛田原観光情報サービスセンター | 長 神 隆 士 |
| 理 事 | (株) 田 原 住 設 | 大 谷 弘 隆 |
| 理 事 | (株) 欣 龍 | 山 田 裕 |
| 理 事 | 鈴木 建 築 | 鈴木 利 幸 |
| 理 事 | 新日化カーボン(株)田原製造所 | 栗 原 正 樹 |
| 理 事 | スズキ 電 器 | 鈴木 敏 之 |
| 理 事 | (有) 大 久 保 建 築 | 大 久 保 貴 己 |
| 理 事 | 柴 田 屋 酒 店 | 柴 田 昇 |

| 役職名 | 事業所名 | 氏名 |
|-----|-----------------|-----------|
| 理 事 | 紺 丈 衣 料 品 店 | 大 澤 章 |
| 理 事 | 花 形 屋 | 大 村 秀 |
| 理 事 | (有) う かい 葬 祭 | 鵜 飼 和 甫 |
| 理 事 | 藤 建 設 (株) | 藤 城 隆 雄 |
| 理 事 | 榊 原 産 業 (株) | 榊 原 源 一 |
| 理 事 | (株) サ イ テ ッ ク ス | 斎 藤 昇 |
| 理 事 | (株) 河 建 | 河 合 繁 樹 |
| 理 事 | (有) 山 作 辻 | 和 哉 |
| 理 事 | 杉 原 製 瓦 所 | 杉 原 幹 磨 |
| 理 事 | 金 原 商 事 | 金 原 康 朗 |
| 理 事 | (株) 天 野 ポ ン プ | 天 野 英 一 郎 |
| 理 事 | (株) 大 羽 写 真 館 | 大 羽 康 彦 |
| 理 事 | (有) 華 | 神 谷 元 輝 |
| 理 事 | 杉 山 工 芸 | 杉 山 礼 子 |

新規加入会員のご紹介

平成27年2月~6月の新規加入者

| 事業所名 | 事業主名 | 地区 | 業種 |
|----------------|---------|---------|---------|
| Y M T (株) | 滝本晃也 | 童浦地区 | 建設業 |
| 杉山真一 | 杉山真一 | 新町・本町地区 | 電気ガス供給業 |
| 福井組 | 福井一男 | 衣笠・南部地区 | 建設業 |
| (株) 田原物産 | 原 園 義 秀 | 巴江・晩田地区 | 小売業 |
| K O U K E N | 河邊健太 | 新町・本町地区 | 建築業 |
| (株) 藤栄物流 | 藤城正行 | 特別会員 | 製造業 |
| J C 物流 (株) | 藤城啓丞 | 特別会員 | 運送業 |
| (株) 中セキ東海野田営業所 | 小久保博文 | 野田地区 | 小売業 |
| 伊與田 登 | 伊與田 登 | 衣笠・南部地区 | 不動産業 |
| 旬屋 はなみち | 長谷川和也 | 萱町地区 | 飲食業 |
| 合同会社 貫 | 河邊玉江 | 神戸・大草地区 | サービス業 |

田原市商工会地域商品券をご利用下さい

田原市商工会では、地域内の登録加盟店にて無期限でご利用いただける田原市商工会地域商品券を継続的に発行しています。慶事・仏事・記念品などのご贈答品やイベントの景品や賞品として、また本年度は省エネ住宅ポイントへの交換商品として登録され、今まで以上に幅広くご利用いただけます。

【使用期限】 無期限

【商品券額面】 500円の商品券と1,000円の商品券

【販売所】 田原市商工会 本所

10:00~16:00 ※土・日・祝日は販売いたしません。

(株)あつまるタウン田原 (セントファール内)

10:00~16:00 ※年中無休

道の駅 田原めっくんはうす

10:00~16:00 ※年中無休

道の駅 あかばね口コステーション

10:00~16:00 ※年中無休

【登録加盟店】 255店舗



※このステッカーや
のぼりのあるお店で
ご利用いただけます。

社会保障・税番号<マイナンバー>制度導入のお知らせ

社会保障・税番号制度の早わかり

社会保障・税番号制度の概要

- 社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が導入されます。
- 平成27年10月から、個人番号・法人番号が通知され、平成28年1月から順次利用が開始されます。
- 税分野では、申告書や法定調書など、税務署に提出する税務関係書類に個人番号・法人番号を記載することによって、税務行政の効率化及び納税者サービスの向上などが期待されています。



個人番号について

- 個人番号は、12桁の番号で、住民票を有する国民全員に1人1つ指定され、市区町村から通知されます。また、住民票を有する中长期在留者や特別永住者等の外国籍の方にも同様に指定・通知されます。
- 個人番号は、「通知カード」により、住民票の住所に通知されます。
- 個人番号の利用範囲は、番号法に規定された社会保障、税及び災害対策に関する事務に限定されています。

法人番号について

- 法人番号は、13桁の番号で、設立登記法人などの法人等に1法人1つ指定され、国税庁から通知されます。なお、法人の支店や事業所には指定されません。
- 法人番号は、書面により通知を行うこととしており、例えば、設立登記法人については、番号の指定後、登記上の本店所在地に通知書をお届けします。
- 法人番号は個人番号とは異なり、原則として公表され、どなたでも自由にご利用いただくことができます。

税務関係書類への番号記載時期について

- 申告書及び法定調書などを提出する方は、これらの税務関係書類に個人番号や法人番号を記載することが求められます。
 - ① 所得税:平成28年1月1日の属する年分以降の申告書から
 - ② 法人税:平成28年1月1日以降に開始する事業年度に係る申告書から
 - ③ 法定調書:平成28年1月1日以降の金銭等の支払等に係る法定調書から(※)
 - ④ 申請書・届出書:平成28年1月1日以降に提出すべき申請書等から(※) 法定調書の対象となる金銭の支払を受ける者等の番号も記載する必要があります。

特定個人情報の保護措置の必要性

- 番号法（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律）では、個人番号の漏えいや悪用などのリスクから特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報）を守るため、個人番号の利用範囲や提供を制限するなど、特定個人情報の取扱いについて厳しい保護措置を定めています。

個人番号の提供を受ける場合の本人確認方法

- 個人番号が記載された申告書等を提出の際には税務署等で本人確認をさせていただきます。

本人確認を行うときに使用する書類の例

- 1 個人番号カード（番号確認と身元（実存）確認）
- 2 通知カード（番号確認）及び運転免許証、健康保険の被保険者証など（身元（実存）確認）
 - ・通知カードとは、本人の氏名、住所、生年月日、性別、個人番号が記載されたカードです。
 - ・個人番号カードとは、本人が市区町村に交付を申請し、通知カードと引換えに交付を受けることができるカードです。個人番号カードには、本人の氏名、住所、生年月日、性別、個人番号等が記載され、本人の写が表示されます。



工 業 部 会

■通常総代会・研修会の開催

平成27年4月17日（金）田原市商工会館で開催された平成27年度総代会において、提出されたすべての議案が原案どおり承認されました。

又、任期満了に伴う役員を選任において、富田雅則前部会長から新たに、天野英一郎氏（㈱天野ポンプ）が部会長に選任されました。

引き続き、総代会終了後は研修会が行われ、講師に弁護士の小林大悟氏（小林大悟法律事務所）を招いて「知っておきたい労務の知識」をテーマにお話しいただきました。



☆平成27年度主な事業内容

- 新入・若手社員研修会
- 地元企業と学校関係者との意見交流会
- 2級土木施工管理技士受験対策講習会
- 労務講習会
- 視察研修会
- 東三河地域就職情報事業・合同企業説明会

■新入・若手社員研修会の開催

平成27年度新入・若手社員研修会が平成27年4月2日（木）、4月3日（金）の2日間にわたり田原市商工会館で開催されました。15企業31名の参加がありました。

研修内容

1. 会社・組織を知る
2. 社会人として意識を確立する
3. コミュニケーションと自ら仕事にかかわることの重要性を理解する
4. 社会人としての行動を体得する
5. 社員としてやって良いこと悪いことを理解する
6. 金銭管理とコンプライアンスを理解する
7. レポート作成と決意表明

新入・若手社員研修会



自分の会社を知るために自分の会社を紹介し、発表しました。

■地元企業と学校関係者との意見交流会の報告(渥美商工会との合同開催)

6月25日(木)、田原市商工会館2階研修室にて、新卒者採予定の地元企業27社31名と高校、大学等18校21名とが意見・情報交換をしました。

意見交流会に先立ち名刺交換をし、続いて講師アシスト企画(株)の安恒讓氏より、「新卒者採用のポイント」等の情報提供をいただき、その後意見交換をし交流を深めることができました。



青 年 部

■通常総会の開催

平成27年4月17日(金)田原中部市民館で開催された第54回通常部員総会において提出されたすべての議案が原案どおり承認されました。



☆平成27年度主な事業内容

- 部員研修会
- 夜店事業
- 他団体との交流事業
- ふれあいまつり協賛事業
- 部員交流会

青年部は随時部員を募集しています!

女 性 部

■通常総会の開催

平成27年4月30日(金)田原市商工会館で開催された第48回通常部員総会において提出されたすべての議案が原案どおり承認されました。



☆平成27年度主な事業内容

- 日帰り研修旅行
- ふれあいまつりへの協賛
- 交通安全活動
- 部員懇親会
- 講習会
- 使用済み切手等収集事業

部員を募集しています!
私達と一緒に活動しませんか?

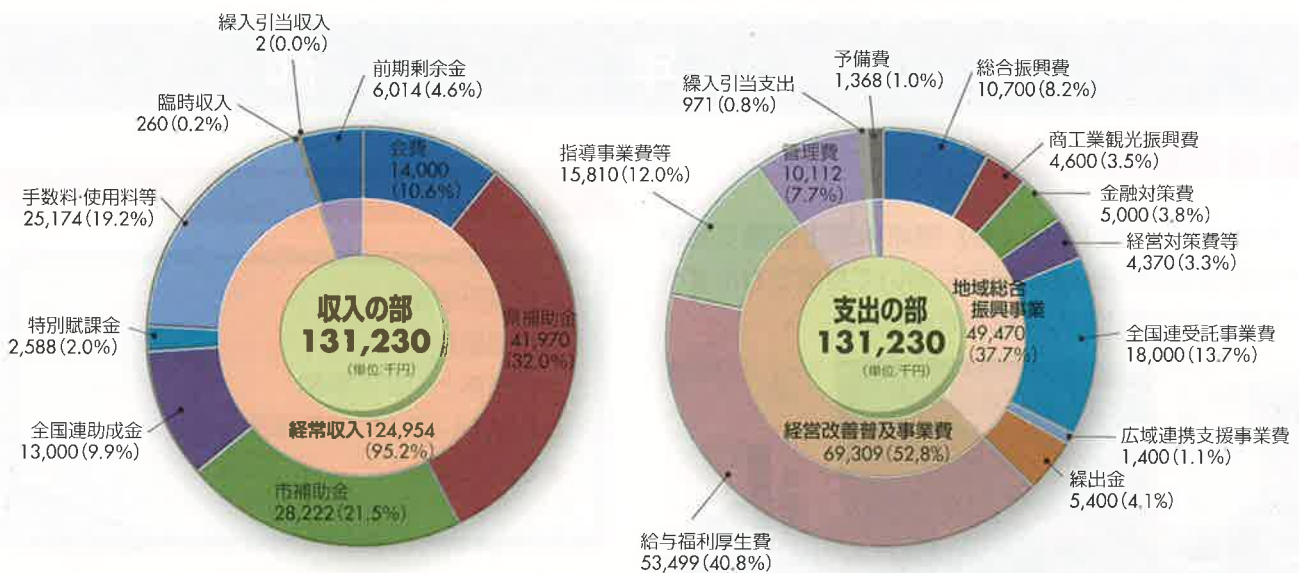
1月～3月の出来事

■臨時総代会が開催されました

平成27年3月13日(金)田原市商工会臨時総代会(出席者数34名、委任状出席者59名、計93名)が田原中部市民館で開催され、平成26年度一般会計収支更正予算書が下記のとおり決定されました。



平成26年度 一般会計収支更正予算書



特別講演会開催

今回の講師は、ゴキブリ駆除剤「ゴキブリキャップ」が大ヒットした(株)タニサケ会長の松岡浩氏を招いて講演会を開催致しました。(株)タニサケは、社員36名ながら売上高約8億円、自己資本比率96%という優良企業に成長させた原動力とも言える、社員から会社を良くするための改善、提案活動や、又、会長自らの営業手法、経営方針、社風作りなどのノウハウをお話し頂きました。



演題

11年連続！日本一の知恵工場

講師

株式会社タニサケ
代表取締役会長 松岡 浩氏